

No.

平成元事業年度 財務諸表

添付書類

- 1 決算報告書
- 2 事業報告書

国際協力事業団

JIKEN
1000
36
FAA
LIBRARY

会 二
JR
91-1

国際協力事業団
22956

JICA LIBRARY
1093704(3)

22956

財 務 諸 表

(1) 財 產 目 錄

(2) 貸 借 対 照 表

(3) 損 益 計 算 書

(1) 財 産 目 録

平成2年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	51,787,135,276	流 動 負 債	27,309,164,755
現 金 ・ 預 金	51,518,355,951	未 払 金	62,760,149
積 送 物 品	91,341,071	未 払 費 用	15,814,641,515
仮 払 金	57,076,197	前 受 金	10,666,827,000
前 払 金	3,219,084	預 り 金	758,458,267
未 収 収 益	107,300,281	仮 受 金	6,477,824
未 収 収 金	1,625,232	固 定 負 債	5,363,278,544
そ の 他 の 流 動 資 産	8,217,460	退 職 給 与 引 当 金	1,603,097,373
固 定 資 産	67,992,593,964	資 産 見 返 交 付 金	3,759,716,171
開 発 投 融 資 資 産	28,153,938,440	資 産 見 返 寄 付 金	465,000
貸 付 金	27,317,845,513		
出 資 金	1,000,000,000		
貸 倒 引 当 金	△ 163,907,073		
入 植 地 資 産	1,385,071,374		
入 植 分 譲 地	404,344,760		
入 植 地 割 賦 元 金	953,724,247		
入 植 地 建 設 仮 勘 定	32,724,712		
貸 倒 引 当 金	△ 5,722,345		
移 住 投 融 資 資 産	7,159,272,913		
貸 付 金	7,202,487,840		
貸 倒 引 当 金	△ 393,214,927		
出 資 金	350,000,000		

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
有 形 固 定 資 産	30,209,792,412		
建 築 物	19,798,867,130		
構 築 物	1,086,971,488		
機 械 ・ 装 置	725,492,112		
船 舶	6,736,466		
車 両 ・ 運 搬 具	483,549,593		
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	1,706,384,578		
土 地	6,394,352,105		
建 設 仮 勘 定	7,438,940		
無 形 固 定 資 産	12,443,330		
電 話 加 入 権	12,443,330		
投 資 そ の 他 の 資 産	1,072,075,495		
投 資 有 価 証 券	991,494		
出 資 金	235,543		
敷 金 ・ 保 証 金	1,070,848,458		
		合 計	32,672,443,299
合 計	119,779,729,240	差 引 純 資 産	87,107,285,941

(2) 貸借対照表

平成2年8月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	51,787,135,276	流 動 負 債	27,309,164,755
現 金 ・ 預 金	51,518,355,951	未 払 金	62,760,149
積 送 物 品	91,341,071	未 払 費 用	15,814,641,515
仮 払 金	57,076,197	前 受 金	10,668,827,000
前 払 金	3,219,084	預 り 金	758,458,267
未 収 収 益	107,300,281	仮 受 金	6,477,824
未 収 収 金	1,625,232	固 定 負 債	5,363,278,544
そ の 他 の 流 動 資 産	8,217,460	退 職 給 与 引 当 金	1,603,097,373
固 定 資 産	67,992,593,964	資 産 見 返 交 付 金	3,759,716,171
開 発 投 融 資 資 産	28,153,938,440	資 産 見 返 寄 付 金	465,000
貸 付 金	27,317,845,513	(負 債 合 計)	32,672,443,299
出 資 金	1,000,000,000	資 本 金	90,926,881,570
貸 倒 引 当 金	△ 163,907,073	政 府 出 資 金	90,926,881,570
入 植 地 資 産	1,385,071,374	剰 余 金	△ 3,819,595,629
入 植 分 譲 地	404,344,760	資 本 剰 余 金	199,204,693
入 植 地 割 賦 元 金	953,724,247	欠 損 金	△ 4,018,800,322
入 植 地 建 設 仮 勘 定	32,724,712	繰 越 欠 損 金	△ 3,806,354,880
貸 倒 引 当 金	△ 5,722,345	当 期 損 失 金	△ 212,445,442
移 住 投 融 資 資 産	7,159,272,913	(資 本 合 計)	87,107,285,941
貸 付 金	7,202,487,840		
貸 倒 引 当 金	△ 393,214,927		
出 資 金	350,000,000		

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
有 形 固 定 資 産	30,209,792,412		
建 物	19,798,867,130		
構 築 物	1,086,971,488		
機 械 ・ 装 置	725,492,112		
船 舶	6,736,466		
車 両 ・ 運 搬 具	483,549,593		
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	1,706,384,578		
土 地	6,394,352,105		
建 設 仮 勘 定	7,438,940		
無 形 固 定 資 産	12,443,330		
電 話 加 入 権	12,443,330		
投 資 そ の 他 の 資 産	1,072,075,495		
投 資 有 価 証 券	991,494		
出 資 金	285,543		
敷 金 ・ 保 証 金	1,070,848,458		
資 産 合 計	119,779,729,240	負 債 ・ 資 本 合 計	119,779,729,240

(3) 損益計算書

自平成元年4月1日

至平成2年3月31日

(単位：円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
経常費用	120,317,440,534	経常収益	120,127,664,886
海外技術協力事業費	91,436,020,836	開発投融资収入	403,084,973
海外移住事業費	2,419,029,847	入植地事業収入	22,543,348
入植地事業費	25,458,380	移住投融资収入	96,691,082
受託事業費	6,617,327,033	受託事業収入	6,617,327,033
直営事業費	70,132	直営事業収入	441,087
施設運営費	1,672,919,268	施設利用収入	1,193,733,969
一般管理費	17,106,030,480	政府交付金収入	109,502,828,184
一般管理費	15,220,183,047	貸倒引当金戻入	555,817,784
退職給与引当金繰入	575,608,000	資産見返交付金戻入	596,535,391
減価償却費	1,310,239,433	資産見返交付金戻入	67,500
貸倒損失	1,758,312	事業外収益	1,138,594,535
貸倒引当金繰入	562,844,345	受取利息	654,301,758
事業外費用	475,981,901	外国為替差益	172,771,420
外国為替差損	470,539,365	雑益	311,521,357
雑損	5,442,536	特別利益	664,555
特別損失	23,334,349	固定資産売却益	664,555
固定資産除却損	22,946,693	当期損失金	212,445,442
固定資産売却損	387,656		
合計	120,340,774,883	合計	120,340,774,883

1. 決 算 報 告 書

(1) 収 入 決 算 書

(2) 支 出 決 算 書

(1)平成元年度収入決算書

(単位:円)

科 目	収 入 予 算 額	収 入 決 定 済 額	収 入 予 算 額 と 収 入 決 定 済 額 と の 差 額	備 考
(一般勘定)	(117,700,402,000)	(117,331,996,931)	(△ 368,405,069)	
(款)交 付 金 収 入	113,731,221,000	113,454,189,000	△ 277,032,000	
(項)管 理 費 収 入	15,221,683,000	15,419,604,000	197,921,000	
(項)海外技術協力事業費収入	95,986,227,000	95,449,874,000	△ 536,353,000	
(項)海外移住事業費収入	2,523,311,000	2,584,711,000	61,400,000	
(款)出 資 金 収 入	2,432,000,000	2,427,360,000	△ 4,640,000	
(項)出 資 金 収 入	2,432,000,000	2,427,360,000	△ 4,640,000	
(款)雑 収 入	1,463,452,000	1,419,289,332	△ 44,162,668	
(項)雑 収 入	1,463,452,000	1,419,289,332	△ 44,162,668	
(款)他 勘 定 よ り 受 入	73,729,000	31,158,599	△ 42,570,401	
(項)他 勘 定 よ り 受 入	73,729,000	31,158,599	△ 42,570,401	
(国内研修施設勘定)	(1,847,477,000)	(1,672,919,268)	(△ 174,557,732)	
(款)施 設 利 用 収 入	1,505,921,000	1,416,992,129	△ 88,928,871	
(項)施 設 利 用 収 入	1,505,921,000	1,416,992,129	△ 88,928,871	
(款)運 営 補 助 収 入	333,301,000	251,250,173	△ 82,050,827	
(項)運 営 補 助 収 入	333,301,000	251,250,173	△ 82,050,827	
(款)雑 収 入	8,255,000	4,676,966	△ 3,578,034	
(項)雑 収 入	8,255,000	4,676,966	△ 3,578,034	
(開発投融资勘定)	(871,475,000)	(501,084,973)	(△ 370,390,027)	
(款)貸 付 金 手 数 料 収 入	354,000	357,261	3,261	
(項)貸 付 金 手 数 料 収 入	354,000	357,261	3,261	
(款)貸 付 金 利 息 収 入	771,121,000	402,727,712	△ 368,393,288	
(項)貸 付 金 利 息 収 入	771,121,000	402,537,610	△ 368,583,390	
(項)貸 付 金 雑 利 息 収 入	0	190,102	190,102	
(款)一 般 勘 定 よ り 受 入	100,000,000	98,000,000	△ 2,000,000	
(項)一 般 勘 定 よ り 受 入	100,000,000	98,000,000	△ 2,000,000	

(単位：円)

科 目	収 入 予 算 額	収 入 決 定 済 額	収 入 予 算 額 と 収 入 決 定 済 額 と の 差 額	備 考
(入植地勘定)	(127,283,000)	(39,495,403)	(△ 87,787,597)	
(款)入植地事業収入	127,283,000	39,495,403	△ 87,787,597	
(項)入植地売上収入	127,283,000	39,474,680	△ 87,808,320	
(項)雑収入	0	20,723	20,723	
(移住投融资勘定)	(253,928,000)	(83,194,861)	(△ 170,733,139)	
(款)貸付金利息収入	180,199,000	52,036,262	△ 128,162,738	
(項)貸付金利息収入	170,199,000	45,790,029	△ 124,408,971	
(項)貸付金雑利息収入	10,000,000	6,246,233	△ 3,753,767	
(款)一般勘定より受入	73,729,000	31,158,599	△ 42,570,401	
(項)一般勘定より入	73,729,000	31,158,599	△ 42,570,401	
(受託等事業勘定)	(8,057,451,000)	(6,749,440,087)	(△ 1,308,010,913)	
(款)受託事業収入	8,057,268,000	6,748,999,000	△ 1,308,269,000	
(項)海外開発計画調査事業収入	8,057,268,000	6,748,999,000	△ 1,308,269,000	
(款)直営事業収入	183,000	441,087	258,087	
(項)倉庫賃貸収入	127,000	281,173	154,173	
(項)土地賃貸収入	56,000	159,914	103,914	
合 計	128,858,016,000	126,378,131,523	△ 2,479,884,477	

(2)平成元年度支出決算書

(単位:円)

科 目	支出予算額	前事業年度 からの繰越額	予備費 使用額	予算総則 第6条に基 づく使用額	流用金額	支出予算現額	支出決定済額	翌事業年度 への繰越額	不 用 額
(一般勘定)	117,578,519,000	7,738,818,000	0	0	0	125,317,337,000	111,518,469,790	12,876,912,000	921,955,210
管理費	16,133,175,000	0	0	0	197,921,000	16,331,096,000	16,222,892,762	0	108,203,238
(項)役職員給与	9,260,800,000	0	0	0	132,514,000	9,393,314,000	9,353,733,400	0	39,580,600
(項)退職手当	558,733,000	0	0	0	16,875,000	575,608,000	575,608,000	0	0
(項)技術協力派遣職員 給与	285,846,000	0	0	0	0	285,846,000	258,047,207	0	27,798,793
(項)業務管理諸費	5,856,788,000	0	0	0	50,537,000	5,907,325,000	5,905,120,005	0	2,204,995
(項)施設費	158,945,000	0	0	0	△ 1,943,000	157,002,000	128,383,150	0	28,618,850
(項)交際費	2,063,000	0	0	0	△ 62,000	2,001,000	2,001,000	0	0
(項)予備費	10,000,000	0	0	0	△ 0	10,000,000	0	0	10,000,000
海外技術協力事業費	96,374,681,000	7,738,818,000	0	0	△ 278,370,000	103,835,129,000	92,424,436,240	10,666,827,000	743,865,760
(項)技術研修員受入 事業費	16,162,640,000	0	0	0	△ 207,972,000	15,954,668,000	15,951,123,857	0	3,544,143
(項)青年招へ 事業費	1,770,377,000	0	0	0	△ 11,669,000	1,758,708,000	1,569,784,775	0	188,923,225
(項)技術協力専門家 派遣事業費	12,657,958,000	67,828,000	0	0	12,314,000	12,738,100,000	12,624,664,700	106,375,000	7,060,300
(項)技術協力機材供 与事業費	2,359,989,000	615,636,000	0	0	△ 13,370,000	2,962,255,000	1,466,054,228	1,414,730,000	81,470,772
(項)社会開発協力 事業費	9,369,879,000	1,071,810,000	0	0	△ 151,018,000	10,290,671,000	7,947,484,793	2,331,774,000	11,412,207
(項)保健医療協力 事業費	4,889,325,000	670,387,000	0	0	17,660,000	5,577,372,000	4,205,974,700	1,357,590,000	13,807,300
(項)人口家族計画 力事業費	991,127,000	248,713,000	0	0	7,510,000	1,247,350,000	728,656,090	496,280,000	22,413,910
(項)農林水産業協力 事業費	8,813,533,000	825,679,000	0	0	74,761,000	9,713,973,000	8,202,249,401	1,494,078,000	17,645,599
(項)産業開発協力 事業費	2,147,033,000	431,070,000	0	0	415,815,000	2,993,918,000	2,215,730,738	758,478,000	19,709,262
(項)青年海外協力隊 派遣事業費	10,818,471,000	0	0	0	152,700,000	10,971,171,000	10,970,564,925	0	606,075
(項)技術協力専門家 等福利厚生費	600,532,000	3,500,000	0	0	1,378,000	605,410,000	588,789,990	5,712,000	10,908,010

(単位：円)

科 目	支出予算額	前事業年度 からの繰越額	予備費 使用額	予算総則 第6条に基 づく使用額	流用金額	支出予算現額	支出決定済額	翌事業年度 への繰越額	不 用 額
(項)技術協力専門家 養成確保費	1,856,455,000	0	0	0	△ 23,952,000	1,832,503,000	1,643,581,814	0	188,921,186
(項)開発調査事業費	17,072,731,000	2,480,665,000	0	0	64,403,000	19,617,799,000	18,735,423,429	876,039,000	6,336,571
(項)開発協力事業費	973,651,000	53,054,000	0	0	△ 258,256,000	768,449,000	692,040,695	72,434,000	3,974,305
(項)無償資金協力事業費	3,694,104,000	1,108,218,000	0	0	△ 25,434,000	4,776,888,000	3,385,659,767	1,363,401,000	27,827,233
(項)災害援助等協力 事業費	1,150,000,000	147,622,000	0	0	△ 271,108,000	1,026,514,000	591,716,519	301,623,000	133,174,481
(項)援助効率促進費	1,046,876,000	14,636,000	0	0	△ 62,132,000	999,380,000	904,935,819	88,313,000	6,131,181
海外移住事業費	2,564,934,000	0	0	0	80,449,000	2,645,383,000	2,622,707,249	0	22,675,751
(項)海外移住 事業費	2,564,934,000	0	0	0	80,449,000	2,645,383,000	2,622,707,249	0	22,675,751
出資金等施設整備費	2,332,000,000	0	0	0	0	2,332,000,000	119,274,940	2,210,085,000	2,640,060
(項)施設費	2,332,000,000	0	0	0	0	2,332,000,000	119,274,940	2,210,085,000	2,640,060
他勘定へ繰入	173,729,000	0	0	0	0	173,729,000	129,158,599	0	44,570,401
(項)他勘定へ繰入	173,729,000	0	0	0	0	173,729,000	129,158,599	0	44,570,401
(国内研修 施設勘定)	1,847,477,000	0	0	0	0	1,847,477,000	1,672,919,268	0	174,557,732
施設運営費	1,847,477,000	0	0	0	0	1,847,477,000	1,672,919,268	0	174,557,732
(項)施設運営 員運給	345,129,000	0	0	0	0	345,129,000	275,752,857	0	69,376,143
(項)施設運営 退職手当	5,190,000	0	0	0	0	5,190,000	0	0	5,190,000
(項)施設運営 諸費	1,455,776,000	0	0	0	0	1,455,776,000	1,397,166,411	0	58,609,589
(項)予備費	41,382,000	0	0	0	0	41,382,000	0	0	41,382,000
(開発投融资勘定)	871,475,000	0	0	0	0	871,475,000	501,084,973	0	370,390,027
(項)開発投融资勘定 へ繰入	871,475,000	0	0	0	0	871,475,000	501,084,973	0	370,390,027

科 目	支出予算額	前事業年度 からの繰越額	予備費 使用額	予算総則 第6条に基 づく使用額	流用金額	支出予算現額	支出決定済額	翌事業年度 への繰越額	不 用 額
(入植地勘定)	127,283,000	462,054,000	0	0	0	589,337,000	39,495,403	0	549,841,597
造成工事支出金	53,631,000	462,054,000	0	0	0	515,685,000	8,413,804	0	507,271,196
(項)造成工事支出金	50,076,000	462,054,000	0	0	0	512,130,000	4,874,066	0	507,255,934
(項)雑 支 出	3,555,000	0	0	0	0	3,555,000	3,539,738	0	15,262
一般勘定へ繰入	73,652,000	0	0	0	0	73,652,000	31,081,599	0	42,570,401
(項)一般勘定へ繰入	73,652,000	0	0	0	0	73,652,000	31,081,599	0	42,570,401
(移住投融资勘定)	253,928,000	0	0	0	0	253,928,000	83,194,861	0	170,733,139
移住投融资資金	253,928,000	0	0	0	0	253,928,000	83,194,861	0	170,733,139
(項)移住投融资資金 へ繰入	253,928,000	0	0	0	0	253,928,000	83,194,861	0	170,733,139
(受託等事業勘定)	8,057,451,000	1,521,000	0	0	0	8,058,972,000	6,617,474,165	0	1,441,497,835
海外開発計画調査事 業費	8,057,268,000	0	0	0	0	8,057,268,000	6,617,327,033	0	1,439,940,967
(項)海外開発計画 調査事業費	5,022,958,000	0	0	0	△ 32,010,000	4,990,948,000	3,987,826,800	0	1,003,121,200
(項)資源開発協力基 礎調査費	3,034,310,000	0	0	0	32,010,000	3,066,320,000	2,629,500,233	0	436,819,767
直営事業費	106,000	1,521,000	0	0	0	1,627,000	70,132	0	1,556,868
(項)直 営 事 業 費	106,000	1,521,000	0	0	0	1,627,000	70,132	0	1,556,868
一般勘定へ繰入	77,000	0	0	0	0	77,000	77,000	0	0
(項)一般勘定へ繰入	77,000	0	0	0	0	77,000	77,000	0	0
合 計	128,736,133,000	8,202,393,000	0	0	0	136,938,526,000	120,432,638,460	12,876,912,000	3,628,975,540

2. 事業報告書

平成元事業年度事業報告書

平成元事業年度における国際協力事業団の事業実績は、次のとおりである。

国際協力事業団は、わが国の国際協力に関する基本政策に即応しつつ、開発途上にある海外の地域に対する技術協力の実施並びに無償の資金供与による開発途上地域の政府に対する国の協力の実施の促進及び青年の海外協力活動の促進に必要な業務を行い、開発途上地域等の社会の開発並びに農林業及び鉱工業の開発に協力する見地から必要な資金の供給を図り、これと併せて技術を提供する等の業務を行い、並びに中南米地域等への海外移住の円滑な実施に必要な業務を行い、もって、これらの地域の経済及び社会発展に寄与し、国際協力の促進に資することを目的とし、次の業務を実施した。

1. 国際約束に基づく技術協力の実施に関する業務

(1) 研修員受入事業

(イ) 国際約束に基づく開発途上地域からの研修員受入人数は、次のとおりであった。

集団研修 (289コース)	3,356人	(293人)
個別研修	2,661人	(507人)
東欧支援	100人	(0人)
第三国研修	949人	(12人)
計	7,066人	(812人)

(注) () 内人数は前年度からの継続者で内数である。

(2) 青年招へい事業

将来の国造りを担う青年をわが国に招へいし、同世代のわが国青年との相互理解の促進に配慮しつつ、効果的な交流の業務を行った。本年度は、アセアン諸国から 798人、中国・韓国より 149人、太平洋諸国より 84人、計 1,031人を招へいした。

(3) 専門家派遣事業

国際約束に基づく開発途上地域、国際機関等に対する技術協力を行うための専門家を派遣した。これらの本年度における専門家の派遣人数は短期 814人、長期 878人(358人)、計 1,692人(358人)であった。

(注) () 内人数は前年度からの継続者で内数である。

(4) 機材供与事業

本年度においては、開発途上地域の要請に基づく機材供与に要する経費として 1,466,054千円を支出した。

(5) 社会開発協力事業

開発途上地域の経済、社会開発上、最も不足している各技術分野における人材養成、生産性の向上、先進科学技術の導入、改良普及等に対する協力の一環として、アセアン人造りプロジェクトに係るセンターをはじめとする同地域内における技術協力センターの設置運営のため、同地域に調査団及び専門家を派遣するとともに機材を供与した。

(i) 技術協力センター設置のための調査団の派遣

区 分	調査団派遣件数
事前調査	6 件
実施協議	13
計画打合せ	12
巡回指導	18
機材修理	1
実施設計	1
基礎調査	2
アフターケア調査	4
計	57 件

(ii) 専門家の派遣

本年度における専門家派遣人数は次のとおりであった。

(単位：人)

区 分	継 続	新 規	帰 国	計
短 期	0	357	0	357
長 期	123	66	101	290
計	123	423	101	647

(iii) 機材供与

本年度における技術協力センター事業の機材供与に要する経費として 2,876,321千円を支出した。

(6) 開発途上地域における公共的な開発計画等について事前調査、実施調査等を行った。また、調査実施済の開発調査プロジェクトのアフターケアとしての調査、更に開発調査事業を効果的に推進するため、プロジェクトの研究調査を含む事業効率調査等を実施した。なお、本年度における開発調査派遣件数は 283件であった。

(7) 保健医療協力事業

開発途上地域の社会開発に対する協力の一環として、医療技術の向上に寄与するため同地域に調査団及び専門家を派遣するとともに機材を供与した。

(4) 調査団の派遣

本年度における医療調査団派遣件数は次のとおりであった。

区 分	調査団派遣件数
事前調査	6 件
実施協議	5
実施設計	1
計画打合せ	2
巡回指導	5
機材修理	3
基礎調査	1
アフターケア調査	4
計	27 件

(5) 専門家の派遣

本年度における専門家派遣人数は次のとおりであった。

(a) 専門家派遣実績

(単位：人)

区 分	継 続	新 規	帰 国	計	
短 期	医療専門家	0	114	0	114
	一般専門家	0	146	0	146
長 期	医療専門家	17	15	13	45
	一般専門家	19	39	32	90
長期調査員	0	11	0	11	
計	36	325	45	406	

(b) 大学教授の医療講演等派遣実績

(単位：人)

対象地域	人 数
アジア	9
中南米	3
計	12

(ハ) 機材供与

本年度における医療協力事業の機材供与に要する経費として 1,746,766千円を支出した。

(ニ) アフターケア事業

本年度におけるアフターケアの協力事業に要する経費として97,650千円を支出した。

(8) 人口家族計画協力事業

開発途上地域の社会開発に対する協力の一環として、家族計画の普及に寄与するため同地域に調査団及び専門家を派遣するとともに機材を供与した。

(イ) 調査団の派遣

本年度における人口家族計画協力調査団派遣件数は次のとおりであった。

区 分	調査団派遣件数
事前調査	2 件
実施協議	3
巡回指導	1
基礎調査	2
計	8 件

(ロ) 専門家の派遣

本年度における専門家派遣人数は次のとおりであった。

(単位：人)

区 分	継 続	新 規	帰 国	計		
短 期	医療専門家	0	1	0	1	
	一般専門家	0	2	3	0	2
長 期	医療専門家	0	0	0	0	
	一般専門家	6	1	2	3	2
計	6	3	6	3	4	5

(ハ) 機材供与

本年度における人口家族計画協力事業の機材供与に要する経費として 344,960千円を支出した。

(9) 農林業協力事業

開発途上地域における農林業開発プロジェクト（営農技術の改善普及、かんがい排水等の土地基盤整備、森林開発造成等林業技術の改善、漁撈、水産養殖等水産技術の改善等）及び農林業研究等の協力プロジェクトの計画作成及び実情調査並びに協力対象プロジェクトに対する専門家派遣及び機材供与を行った。

(イ) 調査団の派遣

本年度における農林業協力調査団派遣件数は次のとおりであった。

区 分	調査団派遣件数
事前調査	7 件
実施施設	8
計画打合せ	4
巡回指導	11
機材維持管理	23
基礎調査	1
遺産探索	4
アフターケア	2
計	5
計	65 件

(ロ) 専門家の派遣

本年度における専門家派遣人数は次のとおりであった。(単位：人)

区 分	継 続	新 規	帰 国	計
短期	0	234	0	234
長期	154	98	108	360
長期調査員	0	31	0	31
計	154	363	108	625

(ハ) 機材供与

本年度における農林業協力事業の機材供与に要する経費として 2,446,002千円を支出した。

(10) 産業開発協力事業

開発途上地域の産業（主として中小規模工業）の振興育成のため、政策の企画・立案、人材養成、研究開発、生産技術開発等に対する協力を有機的に結びつけた総合かつ多角的な技術協力として、同地域への調査団、専門家を派遣するとともに機材を供与した。

(イ) 調査団の派遣

区 分	調査団派遣件数
事前調査	2 件
実施施設	2
計画打合せ	6
巡回指導	5
機材維持管理	1
計	16 件

(n) 専門家の派遣

本年度における専門家派遣人数は次のとおりであった。

(単位：人)

区分	継続	新規	帰国	計
短期	0	69	0	69
長期	31	33	36	100
長期調査員	0	13	0	13
計	31	115	36	182

(h) 機材供与

本年度における産業開発協力事業の機材供与に要する経費として 770,313千円を支出した。

(i) アフターケア

本年度における産業開発協力事業のアフターケアに要する経費として53,040千円を支出した。

(11) 援助効率促進事業

技術協力事業の効果的・効率的実施を図るため、計画的実施に必要なプロジェクト形成・確認調査及び事業評価に必要な案件別・国別評価調査等、並びに事業効率化基礎研究を実施した。

(i) 調査団の派遣

区分	調査団派遣件数
プロジェクト形成調査	39件
プロジェクト確認調査	21
国別・分野別援助研究	7
企画調査員	12
案件別評価調査	51
横断的評価調査	12
事業効率化基礎研究	4
プロジェクト事業促進	11
計	157件

(12) 災害援助等協力事業

本年度において国際緊急援助隊の派遣等の事業に要する経費として 591,716千円を支出した。

(13) その他の事業

開発途上地域からの研修員受入を円滑にするため、東京、大阪、名古屋、神奈川、八王子、筑波、九州及び沖縄各センターを管理運営するとともに、兵庫センターについては管理運営を兵庫県に委託した。

2. 国際約束に基づく無償資金協力の実施に必要な業務

技術協力と密接な関連を有する無償資金協力を効果的に実施するために基本設計調査、実施促進調査、フォローアップ調査及び無償資金協力効率促進調査を行った。
本年度における無償資金協力現地調査団派遣件数は、次のとおりであった。

区 分	調査団派遣件数
基本設計調査	150件
実施促進調査	57
フォローアップ調査	7
無償効率促進	1
計	215件

3. 海外協力活動の促進及び助長に関する業務

青年海外協力隊派遣事業

開発途上地域からの要請に基づき、これら地域の経済的・社会的開発に協力するため技術・技能を有する青年を派遣し、相手国の人々と生活と労働を共にしながら協力活動を行うため、協力隊活動の啓発、協力隊員の公募、選考、訓練及び派遣に関する必要な業務、並びにシニアグループ・国連ボランティア及び婦国隊員に関する必要な業務を実施した。

なお本年度については次の業務を行なうため、10,970,564千円を支出した。

(1) 国内事業

- (i) 協力隊員の募集、選考及び訓練業務
- (ii) 協力隊活動を推進するための啓発、その他広報活動業務

(2) 派遣事業

本年度における協力隊員派遣人数は、次のとおりであった。

(単位：人)

区 分	継 続	新 規	再 派 遣	帰 国	短期緊急派遣	計
協力隊員	906	814	133	835	3	2,691
シニアグループ	54	37	1	27	0	119
国連ボランティア	11	19	0	0	0	30
計	971	870	134	862	3	2,840

4. 社会開発・農林業及び鉱工業開発に対する協力に関する業務

開発途上地域等の社会の開発、農林業及び鉱工業の開発に協力する見地から、これらの開発に必要な事業に対し資金を供給するとともに、当該事業に必要な調査及び技術指導を行った。

(1) 開発協力事業

本年度においては、次の業務を行うため 692,040千円を支出した。

(4) 開発基礎調査及び投融資審査等調査開発

開発基礎調査13件、投融資審査等調査12件、地域開発効果等評価調査2件及び現地実証調査5件を実施した。

(5) 技術指導

技術指導のための専門家37人の派遣及び研修員43人の受入を実施した。

(2) 開発投融資事業

本年度における開発関連施設の整備、試験的事業に要する資金の分野別貸付実績は次のとおりである。

(4) 社会開発事業関連	0	千円
(5) 農林業開発事業関連	2,080,939	千円
(6) 鉱工業開発事業関連	210,000	千円

5. 海外移住の実施に必要な業務

(1) 海外移住事業

本年度においては、次の業務を行うため 2,622,707千円を支出した。

- (4) 海外移住の調査、知識の普及及び相談あっせん業務
- (5) 移住者の訓練講習、渡航費の支給、渡航のための援助及び指導業務
- (6) 海外開発青年の募集・選考・訓練及び派遣業務
- (7) 移住者の受入並びに移住者に対する援助及び指導業務

(2) 入植地事業

本年度において入植地造成の事業に要する経費として 8,413千円を支出した。また、入植地分譲実績は次のとおりである。

入植地分譲実績

(単位：区画数)

入植地名	入植地	市街地	計
アルト・パラナ	2	20	22
イグアス	8	0	8
計	10	20	30

(3) 海外移住投融資事業

本年度における独立援助融資、営農改善融資及び更生資金貸付等に要する資金の貸付実績は 1,074,884千円であった。

6. 人員の養成及び確保に関する業務

わが国の対外技術協力業務の遂行に必要な人員の養成、確保をはかるため、次の業務を行った。また、本年度においては 1,643,581千円を支出した。

- (1) 専門家登録・確保事業
- (2) 養成研修事業
- (3) 調査研究事業
- (4) 技術移転情報整備活動

7. その他の必要業務

(1) 海外開発計画調査事業（通商産業省よりの委託分）

(i) 海外開発計画調査事業

開発途上地域における経済開発に協力するため、産業開発上有効な開発計画等について調査を実施した。なお、本年度における調査団派遣件数は 134件であった。

(ii) 資源開発協力基礎調査事業

開発途上地域における非鉄金属鉱物資源開発のための調査を実施した。なお、本年度における調査対象件数は41件であった。

(2) 海外移住直営事業

ポリヴィア事務所及びパラグアイ事務所管内において倉庫等の賃貸事業を行った。

JICA